

国立公園
ガイドブック

日本ジオパーク

パークガイド

箱根



富士箱根伊豆国立公園



箱根

パーク
ガイド

はこね

目次

- 富士箱根伊豆国立公園・箱根地域のプロフィール……2
- 富士箱根伊豆国立公園（箱根地域）索引図……6
- VC** 箱根ビジターセンター……8
 - ◆湖尻園地……8
 - ◆野鳥の森……9
- 大涌谷～湖尻自然探勝歩道(箱根ビジターセンター～大涌谷へ)……10
 - ◆大涌谷……12
- 箱根ジオパークと箱根火山の成り立ち……13
- 芦ノ湖の自然……14
 - 芦ノ湖の誕生／逆さ杉／湖を取り巻く植物／湖の魚たち／湖の水生動物
 - ◆芦ノ湖の遊覧船……15
- 芦ノ湖を歩く……16
 - 芦ノ湖西岸コース／芦ノ湖東岸コース
 - ◆箱根用水……16
- 旧東海道を歩く……17
 - ◆ハコネサンショウウオ……18
 - VC** 森のふれあい館と箱根やすらぎの森……19
- 仙石原……20
 - 仙石原湿原／スキ草原／仙石原温泉／仙石原裏関所跡／長安寺／諏訪神社／公時神社
 - ◆仙石原の成り立ち……20
 - ◆箱根湿生花園……21
- おすすめ撮影ポイント……22
 - トレッキングガイド①
 - 神山・駒ヶ岳(大涌谷～神山～駒ヶ岳)……24
 - ◆箱根山を彩る野菊……24
 - トレッキングガイド②
 - 明星ヶ岳・明神ヶ岳(宮城野橋～明星ヶ岳～明神ヶ岳～宮城野橋)……26
 - ◆箱根は天下の険……27
 - トレッキングガイド③
 - 金時山(公時神社～金時山～乙女峠～仙石原)……28
 - ◆箱根の外来生物……29
 - トレッキングガイド④
 - 湯坂路(箱根湯本～浅間山～鷹巣山～湯坂路入口バス停)……30
 - トレッキングガイド⑤
 - 滝めぐり(小涌谷～千条の滝～飛龍の滝～畑宿)……31
- 箱根二十湯……32
- 野鳥図鑑……34
- 昆虫図鑑……36
- 花図鑑……38
- 箱根山の歴史……44
- 問い合わせ一覧・交通アクセス……48



国立公園の最新情報はVCマゲット!

箱根ビジターセンター

国立公園の案内役

芦ノ湖の北端、湖尻集団施設地区の中に箱根ビジターセンターがある。ビジターセンターは国立公園の案内役であり、箱根に生育・生息している植物、野鳥、昆虫、哺乳類や地質景観などの

豊富な自然を紹介している。これらの自然情報を上手に活用すれば、箱根での楽しみ方がよりいっそう豊かになる。箱根に来たら、まずビジターセンターに立ち寄り、リアルタイムな情報を収集しよう。

できる。これがあれば安心してフィールドに出られるだろう。すぐ横の「旬の速報」コーナーでは、パークボランティアが日々収集するホットな自然情報を掲示している。標高差のある箱根周辺では、花の開花時期にズレがあるので、歩く前にここでチェックしておけば、より充実したハイキングが楽しめる。

樹木の花も多い。さらにマメザクラ、サンショウバラなど、箱根を中心に分布しているフォッサマグナ要素の植物も多く見られる。多様な自然環境が保たれているおかげで動物も多く、タヌキ、イノシシ、アナグマ、ウサギ、カヤネズミなどが生息している。また、花々には蜜を吸うためにたくさんの昆虫が集まる姿も見られる。

館内に入って最初に目につくのは、「情報デスク」コーナーだ。観光施設へのアクセス方法、旬の花や鳥など、見どころ情報が満載だ。主要なハイキングコースの紹介もあり、デスクのふたを開けると無料のコースマップが入手

フロア中央にある「箱根の地形と火山の歴史」は、大型のジオラマを用いて箱根山の成り立ちを紹介している。また、周辺の探勝歩道もガイドされているので、散策の際にも活用できる。「季節のたより」コーナーは、鮮やかに彩る箱根の四季を紹介。ボタンを押すと、箱根を代表する野鳥たちの声が流れる。富士箱根伊豆国立公園を紹介するコーナーでは、広大な公園の見どころを箱根、富士山、伊豆半島、伊豆諸島に分けて紹介している。

ビジターセンター周辺の湖尻園地には、「花の広場」「子供の広場」「野鳥の森」などがあり、散策コースとして最適だ。四季を通してさまざまな草花が観察でき、ヤマボウシ、ミズキ、ヤブデマリ、ホオノキなどの



湖尻園地



また、ハイビジョンシアターも見逃せない。国立公園「箱根」の概要を、「箱根の自然(所要時間19分)」「箱根今昔(同9分)」「自然の中へ(同6分)」という、3つのストーリー映像で紹介している。箱根の自然景観、歴史、成り立ち、見どころ、生きものなどの魅力が凝縮した内容であり、ぜひ見ておきたい(英語での上映も可能)。なお、館内に入ってすぐ右手にある案内カウンターには、常時スタッフがいるので、気軽に声をかけてみよう。

展示フロア奥には、開放的なラウンジがある。天井までガラス張りになったラウンジからは、木々の間に芦ノ湖が望まれ、素晴らしい景色が広がっている。じゅうたん張りのスペースもあり、



靴を脱いでゆっくりくつろぐことができる。壁際には書棚が置かれ、自然に関する本や図鑑が揃っている。屋外には野鳥の餌台が設置され、野鳥が訪れる様子がラウンジから眺められる。

また、ハイビジョンシアターも見逃せない。国立公園「箱根」の概要を、「箱根の自然(所要時間19分)」「箱根今昔(同9分)」「自然の中へ(同6分)」という、3つのストーリー映像で紹介している。箱根の自然景観、歴史、成り立ち、見どころ、生きものなどの魅力が凝縮した内容であり、ぜひ見ておきたい(英語での上映も可能)。

展示フロア奥には、開放的なラウンジがある。天井までガラス張りになったラウンジからは、木々の間に芦ノ湖が望まれ、素晴らしい景色が広がっている。じゅうたん張りのスペースもあり、



キビタキ

ラ、エナガ、オオアカゲラ、コゲラ、イカル、カケス、キジなど。夏にはセンダイムシクイ、キビタキ、ホトトギス、オオルリ、クロツグミなどが見られる。そして冬は、ツグミ、ジョウビタキ、ウソ、ルリビタキ、ベニマシコなど。四季を通してさまざまな野鳥たちに出合える場所だ。

野鳥の森

野鳥の森は、箱根ビジターセンター前の県道を横断し、園路を北に進んで約5、6分の距離にある。野鳥の森は面積2.3ha、主な施設には一周550mの観察路とログハウスタイプの観察舎、池などがある。ヤマボウシなどの餌となる実のなる木が多く植えられ、野鳥にとってすみよい環境をつくり出している。静かな森で聞こえるのは、野鳥のさえずり。ここで主に観察できる野鳥は、年間を通してコガラ、ヤマガ



ルリビタキ



コガラ



オオアカゲラ

●箱根ビジターセンターの開館時間
午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 入館無料
6月第2週の水曜日・木曜日、年末年始休館
〒250-0522 神奈川県足柄下郡箱根町元箱根164
電話：0460-84-9981



芦ノ湖展望ラウンジ



夜の昆虫観察会



大涌谷観察会



特別展